

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
会長 荒船 丈一 様

施設名	あすかHOUSE松伏
氏 名	鶴岡 拓人

研 修 会 報 告 書

研修会名	東部地区研修会「私の施設の取り組み」				
日 時	令和7年 6月20日（金）				
会 場	翔寿苑				
講 師	翔寿苑事務長、介護部長、介護課職員、栄養科職員				
参加人数・定員	参加人数	12 名	募集定員	15 名	
研修リーダー 研修メンバー （施設名）	リーダー 鶴岡 拓人（あすかHOUSE松伏） サブリーダー 椎名 将大（翔寿苑） 洞下 美咲（あすかHOUSE松伏） 神成 洋平（かわぐちナーシングホーム）				
研修会のテーマ	東部地区施設の見学と意見交換会				
研修会の評価	アンケート回収枚数	12 枚		3. グループワーク	#### 0
	1. 研修内容と目的の一致	4.6 5		4. 研修会の進め方	4.5 5
	2. 講義に対する評価	①	5 / 5	～総合評価点～	14 15
		②	/ 5		
		③	/ 5		
④		/ 5			
総 評	（研修会開催後の反省会での内容や研修リーダー・メンバーとしての感想等を記述）				
	＜講義内容＞				
	翔寿苑での施設理念や取り組みについて説明を伺う。				
	翔寿苑では利用者と職員の生活満足度の向上に向けた取り組みや骨粗鬆症へのアプローチとして転倒予防・防止ではなく、骨折しにくい身体作りにスポットをあてる取り組みなど利用者自身の体調・体力・精神面でのサポートを他職種協働で実施している。				
	＜反省点＞				
	見学先の施設が研修慣れをしていた様で司会や研修内容についても事前に準備をして頂いた為、当日の研修メンバーによる準備などもほとんど無く、結果的に見学先施設に全て委ねる形になってしまった。				
	参加者を2グループに分けて座学後の施設内見学を別々に回れたが、質問も多かったことから予定していた時間を超えてしまい、意見交換会の時間が10分程度しか取れなかった。施設側のご厚意で当初の解散時間を30分程延長し参加者の何名かは施設側へ質問や意見交換を行うなど交流を図れていた。				
	時間がもっと欲しいなど久々の他施設見学や意見交換会に対して全体的に好評なご意見を伺えた。研修メンバーとしても今回の研修内容については成功だった。				
	次回11月の二回目の研修に向けて見学施設の確保は済んでいるので、今回の研修を踏まえて流れを詰めていく。				

＊アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。